

子供宝也

No.16

平成 24 年 9 月 14 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

スイカ割り

ふたば学級の子どもたちが校長室に私を呼びにきました。なんだかとってもうれしそうで、早く早くとせかします。

教室に行くと真ん中にブルーシートがあって、真ん中にスイカがありました。みんなで順番にバットでスイカ割りをしたのですが、割れないので最後に・・・というわけで私を呼びに来たのでした。目隠しをされて、グルグル回転させられて、子どもたちの誘導の声に誘われてエイッ！！スイカはなんともありませんでした。そこで仕方がないのでげんこつで割ることにしました。エイッ！！ちょっと粉々のところもありましたが、見事？に割れました。そのあと、先生がバットではなく包丁できれいに切り分けてくれました。スイカは好きだけれどスイカは種があるので嫌いという子どももいましたが、みんなで楽しくいただきました。・・・ごちそうさま。

がんばった水泳

先日、尼崎北小学校で水泳記録会が行われました。十分とは言えない水泳指導でしたが、たくさんの子どもたちが参加してくれたことをとてもうれしく思いました。5年生が65名、6年生が74名、合計139名。言わば大選手団といったところでしょうか。

また、参加が多いことに加えて、20種目中、地区1位の記録が5つもあってうれしく思いました。

記録会の種目ではありませんが、遠泳の部というのもあります。5年生は平泳ぎが100m、自由形が50m、6年生は平泳ぎが150m、自由形が75mという目標に向かってがんばりました。その結果、両種目とも達成した子どもは5年生が49名、6年生が38名でした。苦しかったし、しんどかったし。でも、それを乗り越えたその経験は、今後いろいろなところで力になることと思います。

頑張ったのは、記録会に出た子どもたちだけではありません。数年前から、「尼崎市小学校体育連盟会長賞」という賞が設けられました。記録が悪くても、記録会に出られなくても、25mが泳げなくても、その努力を何とか認めてやりたいという思いからできた賞です。今年は、5年生から山鼻君、多田君、車井君、城尾君、6年生からは萩原さん、新開君、深田君、富谷君が選ばれました。先生方は、みんなのがんばりをしっかり見てくれていましたよ。その努力する姿勢はこれから生きていく上で何より大切なことです。

困難があっても最後まであきらめずにやり遂げることや目標に向かって努力することの大切さをわかってほしいと思いました。それを認められる教師や大人でありたいものですね。

ちょっと一息

今まで育ててきたマリーゴールドやハウセンカの観察をしている子どもがいました。のぞいていると、「校長先生、何座？」と聞かれたので「ぎょうざ。」と答えると「おやじギャグや。」と言われました。「だっておやじやからしゃあないやん。」と言うと他の子が「校長先生まだ、おやじとちゃうで。だってまだ、はげてないもん。」・・・ありがとう。